

2013年8月5日

第65回「保健文化賞」受賞者の決定について

第一生命保険株式会社（社長 渡邊光一郎）が主催する第65回「保健文化賞」の受賞者が別紙のとおり決定しました。

「保健文化賞」は、1950年に創設されて以来、健康増進、疾病予防などの保健医療分野、高齢者・障害者の保健福祉分野、少子化対策等の多岐の分野において顕著な実績を残された団体および個人を表彰することで、保健衛生の向上に寄与し、この分野における権威ある賞として高い評価をいただけてきました。

第65回となる本年度は、2月1日から4月15日の期間に募集を行い、団体、個人合わせて46件のご応募をいただきました。この度、審査委員による選考のもと、10団体、個人5名の受賞者が決定しました。

これまでの受賞者総数（今回含む）は、635団体、個人326名、合わせて961件にのぼります。

なお、10月に贈呈式を開催し、受賞者には、厚生労働大臣から表彰状を、そして当社からは感謝状とともに賞金（団体200万円、個人100万円）を贈呈します。また、受賞者は贈呈式の翌日、皇居に参内し、天皇皇后両陛下への拝謁を賜ります。

以上

主催	第一生命保険株式会社
後援	厚生労働省
	朝日新聞厚生文化事業団
	NHK厚生文化事業団

第65回保健文化賞受賞者一覧

受賞者名	都道府県	業績
とちぎ思春期研究会	栃木県	思春期問題や相談支援方法を研究協議し実践に活かすことで、子どもたちの自己決定能力を高め、心や性の問題行動の軽減を図った。保健医療や教育等関連機関の相互理解と連携を深め、円滑なネットワーク推進に貢献している。
千葉県食生活改善協議会	千葉県	1969年の発足から43年間にわたり継続した食生活改善活動を推進するとともに、3436人の推進員が子どもから高齢者に対し、地域に根差した食育活動を通じて、県民の生活習慣病予防と健康増進に貢献している。
公益社団法人 東京都薬剤師会	東京都	インスリン製剤等の自己注射に用いられた使用済み注射針を薬局が患者から回収し、適正に廃棄処理する組織的な仕組みを構築することにより、区市町村の一般ゴミ回収に従事する作業員の針刺し事故を防ぐとともに、在宅医療の推進に貢献している。
社会福祉法人 愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター	大阪府	1970年の創立以来脳性麻痺に対する0歳からの積極的医療や在宅療養の推進、さらにボバース法によるリハビリテーションの導入は、日本の療育分野に大きな貢献をしている。
認定特定非営利活動法人 兵庫さい帯血バンク	兵庫県	妊産婦から提供されたさい帯血を処理・凍結保存し、必要な検査を行ったうえで、全国の移植病院に公平、公正に提供することにより、白血病等の血液難病に苦しむ患者に移植の機会を提供して、移植医療に貢献している。
出雲の精神保健と精神障害者の福祉を 支援する会	島根県	精神障がいがあっても、普通に生きていける社会づくりを共通理念にネットワークの活動を展開している。多機関・多職種との協働により、当事者主体の地域生活支援を実現し、地域の精神保健福祉の向上に多大な貢献をしている。
愛媛県精神保健福祉協会	愛媛県	講演会等の開催や機関誌の発行等を通じ、精神保健福祉思想の普及啓発を積極的に展開し、行政等関係機関との連携の下、精神障がい者の社会復帰や社会参加を促進するなど精神保健福祉の向上に大きく貢献している。
大牟田市介護サービス事業者協議会	福岡県	市や関係団体と協働し、認知症ケアを中心に様々な研修事業による人材育成やサービスの質の向上にあたるとともに、徘徊模擬訓練や小中学校での絵本教室を通じ、高齢者を地域で支え共に暮らすまちづくりに貢献している。
一般社団法人 大分県医師会	大分県	妊産婦のもつ育児不安解消のため、産婦人科医と小児科医の連携のもと、小児科医より育児に関する保健指導を受ける機会を提供するとともに子どものかかりつけ医師の確保、育児不安の解消を図ることに多大な貢献をしている。
沖縄周産期ネットワーク協議会	沖縄県	20年前より沖縄県における周産期医療施設間の連携を強化し、周産期救急医療体制を確立した。ハイリスク妊婦・新生児の入院受入れ拒否をなくし、救命率と予後の改善、新生児死亡率と乳児死亡率の改善に貢献している。
渡辺 彰	宮城県	わが国の結核診療医師を養成・増員する目的で日本結核病学会に認定制度を確立すると共に、2009年新型インフルエンザでは世界に先駆けて効果的な対策指針を発出して、世界最少のわが国の死亡率を実現するなど医療行政に貢献している。
塩見 聡	兵庫県	姫路市歯科医師会の要職を歴任し、障がい者・休日歯科診療の充実の為、口腔保健センターの改修を実現させ、より安全で高度な医療を提供した。また、地域住民の歯科疾患の予防と治療に努め、地域歯科医療の充実と口腔保健の啓発に貢献している。
坂谷 光則	奈良県	結核・石綿肺・希少難病などの専門家であり、いくつもの審査会や審議会の委員・委員長として公正に審査し、判定基準と対策方針を答申し、結核対策、労働衛生、環境衛生の向上に貢献している。
荒巻 初子	福岡県	市民が必要とする看護の提供に奔走し、周囲の事業所や関係機関にも実践に基づくスーパーバイズを行い、その質の向上に努めた。地域における連携体制作りの先駆的活動や提言は地域のネットワークの発展に貢献している。
吉田 修三	鹿児島県	全国的に専門の精神科医師は少なく、鹿児島県の離島・へき地においては医師の確保は困難である中、22年にわたり離島精神科医療福祉の発展に貢献している。